



ひよこだより



(伊差川)

暦の上では秋となりましたが、まだまだ暑さは続きますね。汗をかきながら、元気よく身体を動かして遊ぶ子どもたちです。過ごしやすい季節までもうひと息、休息や水分をしっかりと摂り、元気に過ごしていきましょう。



やっぱり、子どもたちは遊びの天才！

日々試行錯誤しながら色々な遊びやおもちゃを準備している保育者なのですが、子どもたちが自らその遊び方、楽しみ方を見出し試している姿に「なるほど〜」と感心させられるばかりです。例えば積み木遊びで、保育者と一緒に積み木を積んで崩し...と楽しんでいたり、ふと

室内を見ると、何だか積み木が少なくなっている？どこに行ったかな〜と探してみると、畳間の柵と窓の間にいくつか落ちていました。狭い隙間から積み木を落として楽しんでいたり。さらに、柵の下の方の隙間から手を伸ばし、自分で拾っては落とし繰り返し楽しんでいました。積んで遊ぶという固定概念にとらわれず、自由な発想で遊び方を考え楽しむ姿からは、保育者が子どもたちに教えられる思いです。

積み木といえばミルク缶のポットン落としとセットで遊ぶことも多いのですが、先日はそのミルク缶に両足を入れて立とうとしている子もいました。好奇心たっぷり怖いもの知らずの子どもたちなので、危険につながりそうなことは声をかけ止めていますが、これからもその発想力を楽しみながらのびのびと遊んでいきたいです。

ひよこだより 3



自分でやりたい！

「おいで」「行こう」「〇〇しよう」などの言葉かけをよく理解し、言葉と行動がつながるようになってきました。食事の前に「手を洗おう」と声をかけると手洗い場に向かって行ったり、お外で遊ぶ時には何も言わなくても自分の靴を取りに行ったり、また、片づけていたりしていますよ。保育者よりも先に足早に向かっていく子もあり、ちょっと待って〜！と追いかけることもしばしば...。パワフルな子どもたちです。

最近では自分でズボン履こうとする子がいたり、履かせようとする「イヤ〜！」と怒っている子もいます。「自分でやりたい」「これは嫌だ」という思いをしっかりと表現し、自我を発揮しています。

おまるに挑戦



7月ころから少しずつ、オムツ替えのタイミングでおまるに座る機会を作るようにしました。可愛いシロクマちゃんがついたおまるに、興味津々。排泄が成功するかどうかではなくまずは座ることに慣れることから、と考えていましたが、座るのを嫌がる子は1人もいませんでした。座れたことや排泄できたことなどの小さな成功体験を言葉にして褒め、嬉しいことと捉えられるようにし、意欲や自信につなげています。ニコニコと嬉しそうな子どもたちです。

子どもたちからお友だちに対しても、「おいで」などと覚えてた言葉で伝えようとしていたり、手を引いて連れて来てくれようとする姿があります。お互いの存在を意識し気にかけているのですね。人間関係の深まりが見え始めました。

10月



うさぎだより



発行：松田
宜寿次

朝夕は涼しくなり過ごしやすく、少しずつ秋らしくなってきました。戸外へ出ると木の実を集めたり、落ち葉を踏み音を鳴らし歩いたりと楽しむこども達です。涼しくなったとはいえ、日中はまだまだ汗をかきます。水分補給をしっかり行い季節の変わり目、体調に気をつけながら楽しんでいきましょう。



～青虫の観察～



用務員さんが見つけ届けてくれた青虫を9月より育て観察している子ども達。カゴの中を覗き、「フン」が落ちているのを見て、「うんちがいっぱいだね」「ごはんをあげよう」などの会話をしながら、保育者と一緒に綺麗にしたり、シークワサーの葉を摘みに行っています。また、名前も「キャタピラ」に決め、愛情を持って育てています。最近は、青虫がうんちをする様子を観察することができ、子ども達は「うんち＝くさい」と鼻をつまむ姿も見られました。

「育てる＝何をすべきなのか？」一緒に考え、生き物を育てる経験をしています。このような経験することで、豊かな感性にもつながると期待しています。



～食育活動(冬野菜)～



夏野菜の収穫が終わり、次は冬野菜へ向けてすだっつこファームの畑づくりを行います。こども達と一緒に「何を植えようか？」と会話を楽しみながら、一つは「サニーレタス」に決まりました。食育活動には「見る・触れる・食べる」といった楽しみが詰まっており、水やりなどのお世話を通して野菜が生きていることを実感・発見や驚きをお友だちや保育者と喜び合い、言葉での表現や思考力を養い「いのちの大切さ」を知る経験につながります。愛情をかけて育てた野菜を収穫する時は、大きな達成感を味わえ、土や虫との触れ合いは五感を刺激し生命への興味や探求心を育てます。これからの収穫を楽しみに、冬野菜の生長を見守っていきます。

ークリーンデーがはじまりましたー

初めてのクリーンデーでは小さな濡れ雑巾を手に取りロッカー拭き・壁拭き・椅子など「きれいになったかな?」「なったよ」「次はなにを拭くかな?」「いす」「こっちも」など言葉をかけながらきれいになったことを喜んでいきます。又雑巾がけでは、お尻を持ち上げて足の指でしっかりと蹴り上げていきます。「できな～い」と嘆いていた子も保育者やお友だちを真似て少しずつできるようになりました。子ども達にとって、清潔に関する習慣を身につけることは大切なことです。又雑巾がけという楽しみの中で足腰を鍛え運動機能を高め、きれいにすることへとつなげていきます。



～幼児クラスへ向けての取り組みについてお知らせ～

10/9 (木) にお弁当会があります→子ども達にとっては、初めてのお弁当会。この時期は、「全部食べられたという満足感」が大切です。残さず食べられるよう、個々合わせて量を調節するのが良いかもしれません。好きな物を一つでも増やしていけるといいですね。月一回のお弁当会、楽しみにしているので準備の方、宜しくお願いします。

10/1 (水) より水筒・歯ブラシの準備をお願いします→朝はぶくぶくうがいをしているこども達。食後には、歯ブラシを行進を進めていきたいと思います。月初めに歯ブラシの準備をお願いします。また、今は保育者が声かけしてのコップで水分補給をしています。水筒になることで物を大切にしていける、のどが乾いたら自分のタイミングで飲めるように進めていきます。水筒は毎日持参し、クラスのカゴを準備しているので入れてもらうようお願いします。

ちびっこ広場からちゃれんじ広場へ→日に日に体力もついてきた子ども達。異年齢児交流や遊具の使い方を知らせながら、ちゃれんじ広場での活動を進めていきます。

朝のおやつがなくなります→身体が大きくなり一日に必要なミルクの摂取量を午後のおやつで一度で取れるようになっているので、朝はしっかり朝食をとり登園しましょう。宜しくお願いします。



朝夕は少し涼しくなり秋の気配が感じられるようになりました。しかし、日中はまだまだ暑くシャワーを浴びることもあり、汗を流して心地よく過ごせるようにしています。戸外、室内とで静と動のバランスを取り過ごせるようにしていきたいと思います。



お買い物ごっこの取り組み



お買い物ごっこの取り組みでは、異年齢児と関わり、ごっこ遊びを楽しむことと制作過程で指先を動かすことをねらいとしました。

散策で松ぼっくりを拾ったのでけん玉作りを試みました。紐の長さを考えて切ったり松ぼっくりに結んで作ることが出来ました。みんなで何を作るか相談する中、食べ物に人気があり、焼きそば、チョコバナナ、りんご飴を作ることにしました。段々と出来上がる様子を見て早くお店屋さんをやりたいと声が上がっていました。お財布作りは折り紙で挑戦、新聞紙でエコバッグ作りでは模様を切って貼ったりペンで描いたりして友達と協力して作っていました。2日間の取り組みでは、「いらしゃいませ」「おいしいですよ」「ありがとう」など声が飛び交い、友だちと買ったもので遊んだり、おいしそうに味わって異年齢児とも交流を深め、満足感を味わっていました。

全身を使って遊んでいます



雨天時に室内で遊んでいた「手押し車」は、初めの頃は体が前に倒れたり、足を持つことが難しかったのですが、最近では腕をしっかりつけ友達のペースも考えて歩こうとしたり、短い距離を歩いて楽しむことが出来るようになりました。

園庭ではマットを出し、うんていの「おさるじゃんけん」遊びも楽しんでいます。こわくてできなかった子も、足じゃんけんでは勝てる！と勝つ喜びを味わうことで意欲を持ち、1本から2本目...と進めるようになり、自分たちで遊びを進めている姿があります。（ぶら下がり遊びは、背骨を伸ばし側彎症の予防にもよいそうです。）

斜面では、虫や木の実を探し、試行錯誤しながらバランスをとって歩いています。日常の中では体験できない凸凹の傾斜面を歩く格好の機会となっています。日頃の遊びを通して楽しく体力作りをしたいと思います。

安全の学び



送迎道のクリーンデーに取り組んでいます。門の外は車が通る道だから、オレンジの線より外に行かないこと、車が来たらすぐ端に行くことを確認、約束を守って葉っぱ拾いも頑張っていますよ。

紙芝居等の読み聞かせで大雨や雷などその時々々の事象についての安全や傘の使い方等、学んでいます。水の流れが速いから雨の日は排水溝に近づかない、雷があるときはなるべく室内で過ごすが外にいるときは姿勢を低くするなど、ストーリーを通して知識を得るとともに、どうして傘を振り回すといけないのかな等、一緒に考える時間を持つことで、危険予知の学びにつなげるようにしています。

お兄ちゃんお姉ちゃん大好き

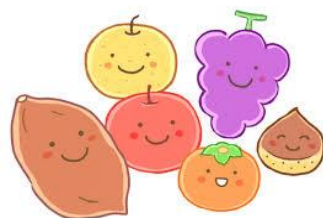


ボランティアや職業体験、看護実習で小学生や大学生と関わる機会がありました。「何しにきたの？」と積極的に声をかける子やじっと様子を見る子と表現は様々ですが興味津々の子ども達。一緒に過ごす中で制作時に用具の使い方を教えてもらったり、廃材遊びでゲーム画面を作った所へ学生も仲間入りをして、おしゃべりをしながらゲームをして盛り上がっていました。優しく接してもらい安心して過ごしています。幼児期に様々な人と関わることは社会性の発達に繋がります。これからも様々な機会を通し親しみを感じていけるようにしたいと思います。



絵本だより

発行：松田
仲宗根



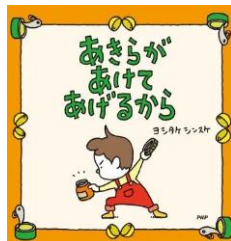
日差しはまだまだ暑いのですが、見上げた空には、薄い筋雲が出て少しずつ秋の気配も感じられる風景が見られます。『読書の秋と呼ばれますがなぜ秋が読書の季節なのでしょう？』秋は暑すぎず寒すぎない気候で、身体的にも過ごしやすい、落ち葉の音や虫の声など、秋の静かな雰囲気は本の世界に浸るのにぴったりです。

秋の気配を感じながら、絵本を親子で楽しめたらいいですね。

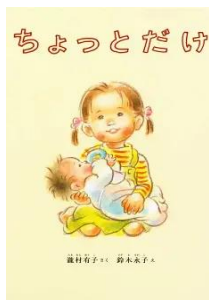
新刊紹介



毎日、あなたを迎える準備をしながら、あなたのことを考えるだけで、みんな幸せになった。これはおばあちゃんからあなたに贈る、感謝と励ましの絵本です。



自分のぶんもみんなのぶんも、ゼーんぶ開けてあげたい。どんなものでもあけられるって、なんだか楽しい！夢がひろがるユーモア絵本です。



ママは、なっちゃんの頑張りをちゃんと見ておりその『ちょっとだけ』と言うお願いを大切に受け止めてくれます。親の愛情が伝わる絵本です。



全盲になった男性が、小学生に助けられながら続けた、バス通勤。「バスがきましたよ」その声はやがて次々と受け継がれ…。小さな一言、ちいさな手。でもそれは多くの人の心を突き動かしした。小さな親切のリレーの物語です。

10月・11月の貸し出し●と返却日●です。

10 2024年 October						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11 2025年 November						
SUNDAY	MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY	SATURDAY
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

※借りた絵本に落書や破損・紛失がないよう親子で大切に読みましょう



子どもが小さい頃『しょうぼうじどうしゃじぶた』が大好きで毎日のように繰り返し読んでいました。他にも絵本があると思いながら……。読み終わると必ず枕元において眠りに入るのが習慣でした。絵本の最後は【じぶた】と言いながら満足そうな顔をしていました。

絵本は何十年も残り、今ではいい思い出になっています。忙しい中ではありますが、親子で絵本を読む時間が子どもの喜びや楽しみ、そして成長へと繋がっていきます。どうぞ貸し出しをご利用ください。



もうすぐ10月！日中はまだまだ暑さが続く中ですが、朝夕は少しずつ秋風が吹き、秋の気配が感じられるようになってきました。実りの秋、食欲の秋がもうすぐ到来です。子どもの頃から食べ物の旬を知り、旬の恵みを味わうことは、豊かな感性や味覚形成にとっても重要なことです。"実りの秋"、食卓にも旬の食材を取り入れ、豊かな楽しい時間を過ごしていきたいですね。

田植え体験 (二期作)



～すだっつ子の田んぼ～



一期作の新米を、お釜炊飯や、おやつのおにぎりに美味しく頂いた後、早速、二期作の田植えを始めた、ぞう、ぱんだ組さんです。脱穀された精米前のお米の一粒ずつから育てられた苗を植える体験をしてきました。慣れない泥の中で、体幹をしっかり安定させ、泥の感触を感じながら体験を楽しんでいました。田植えから収穫、精米をし実食していく幼児クラスの体験を身近で見学したり、お米に触れたりできた乳児クラスと、全園児が実食までの過程を共有できるすだっつ子ならではの貴重な体験ですね。一期作は暑い中での稲刈りでしたが、今回の二期作は来年2月頃の寒さを感じながらの収穫になります。子どもたちは次回の収穫を楽しみにしています。

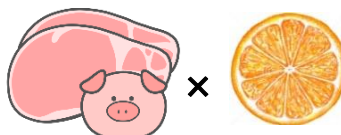


☆調理さん おすすめメニュー☆

～豚肉のオレンジ風味焼き～

<材料>	<1人分>	<5人分>
豚肩	50g	250g
ネーブル	20g	100g
サラダ油	1g	5g
食塩	0.13g	6g
しょうゆ	3cc	15cc
はちみつ	5cc	25cc

子どもたちに大人気！
簡単！！やわらか！
漬けて 焼くだけ！！



- *すべての材料をポリ袋などで漬け込むと味がなじみます。
- *お肉は硬くならないように弱火～中火で焼きます。

栄養ファーム・すだっつ子ファームの

冬野菜植え付け準備



猛暑が続く中で、夏野菜の赤しそは、しそジュースにして、色の変化を楽しみながら試飲したり、夏の暑さに最も強い"オクラ"は沢山収穫でき給食でも提供され頂きました。これからは冬野菜の植え付けの時期です。冬野菜のお世話や観察をしていく過程で食への関心に繋がっていきます。

＝代表的な冬野菜の栄養価＝

- ・大根：葉の部分にも栄養が含まれている。ビタミンCが風邪予防に効果。大根の葉もカロテンや鉄分が多く含まれている
- ・ほうれん草：一日に必要なβカロテンが摂取できる
- ・ブロッコリー：約100g食べるだけで成人が一日に必要なビタミンCを摂取できる
- ・春菊：独特な香りが自律神経に働きかけて咳を抑えたり、またβカロテンやビタミンCも多く含むため、風邪予防にも繋がる

～栄養満点の冬野菜育て 楽しむぞ～

柿を食べると医者いらず？

柿は日本人には古くなじみのある果物。『柿が赤くなれば医者が青くなる』ということわざがあるように、柿はビタミンCが豊富で肌に良く、また免疫力を高めてくれるため、風邪予防やストレス緩和の作用があります。皮のすぐ下の部分が甘くなっているので、皮はなるべく薄くむくとよいそうです。

